

使うお金(歳出)

歳出は、性質別に見ると義務的経費・投資的経費・その他の経費に大きく分けることができます。義務的経費は、町の運営のため必ず支払わなければならない費用です。投資的経費は、施設建設・道路改良などのために使う費用で、生活水準の向上に役立つものです。

平成17年度は、扶助費や特別会計への繰出金などが増加しているものの、松前町改革会議の基本方針を基に事務事業全般にわたって行政改革に取り組み、健全な財政運営に努めています。

義務的経費

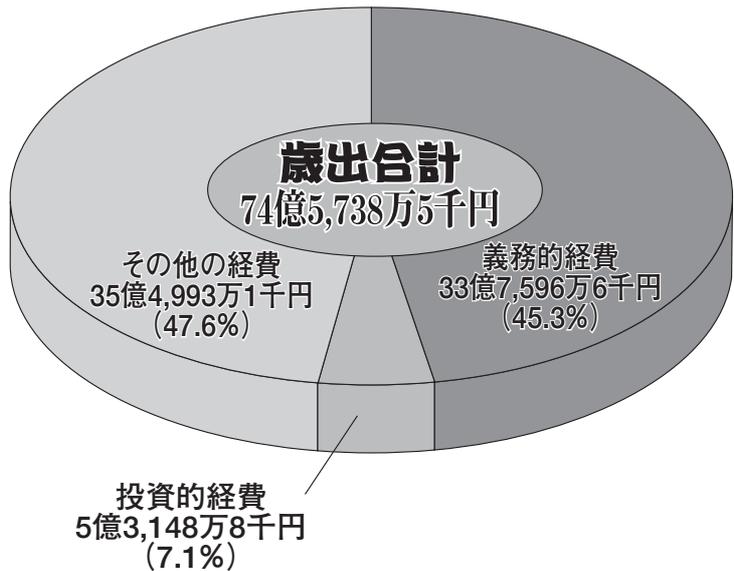
()は前年度対比

人件費	16億9,769万1千円	(0.5%)
公債費	9億9,146万9千円	(△33.2%)
扶助費	6億8,680万6千円	(6.9%)

投資的経費

()は前年度対比

普通建設事業費	5億3,148万7千円	(△20.2%)
災害復旧事業費	1千円	(0.0%)



その他の経費

()は前年度対比

物件費	13億2,888万9千円	(1.0%)
補助費	10億9,351万4千円	(△ 2.9%)
繰出金	10億736万3千円	(13.5%)
維持補修費	9,565万3千円	(6.0%)
投資及び出資金・貸付金	1,428万6千円	(△72.3%)
予備費	939万3千円	(4.3%)
積立金	83万3千円	(△ 6.4%)

歳出を目的別で分けると...

民生費 20億7,029万3千円 少子・高齢社会に対応するための児童・老人福祉や障害者福祉に使われる経費	公債費 9億9,146万9千円 町の借金である町債などの元利金の返済に係る経費	消防費 3億7,597万5千円 伊予消防等事務組合に対する町の負担金や災害対策に係る活動などに使われる経費	商工費 2,056万5千円 商工業の振興などに使われる経費
総務費 10億4,836万3千円 総務管理、税の課税・収納、戸籍・住民基本台帳関係、選挙などのための経費	土木費 9億4,825万1千円 道路、水路、公園整備などに使われる経費	農林水産業費 1億7,274万4千円 農業の振興、土地改良事業などに使われる経費	予備費 939万3千円
衛生費 9億9,508万2千円 健康診断などの保健関係、ごみ収集などの環境保全のための経費	教育費 7億326万2千円 学校教育や生涯学習・文化振興などに使われる経費	議会費 1億1,764万9千円 議員の報酬など議会の活動・運営のための経費	諸支出金 433万8千円
			災害復旧費 1千円